様式第３（第７条関係）

埼玉県
収受
’08. 10. 09
商業・サービス
産業支援課

※受理年月日	年　月　日
※受理番号	126
※備考	

変更届出書

令和8年10月9日

埼玉県知事様

・名　称:株式会社そごう・西武
代表者:代表取締役　劉　　勁
所在地:　東京都豊島区南池袋一丁目18番21号
・名　称:　株式会社西武不動産
代表者:　代表取締役　齋藤　朝秀
所在地:東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
・名　称:株式会社みずほ銀行
代表者:代表取締役　加藤　勝彦
所在地:東京都千代田区大手町一丁目5番5号
・名　称:所沢市
代表者:市長　小野塚　勝俊
所在地:埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1
・名　称:ワルツ所沢共有組合
代表者:理事長　深井　保壽
所在地:埼玉県所沢市日吉町12番1号
・名　称:大栄不動産株式会社
代表者:代表取締役　小林　義信
所在地:東京都中央区日本橋室町一丁目1番8号
・名　称:東京ナイロン商事株式会社
代表者:代表取締役　安藤　康成
所在地:東京都文京区千石四丁目5番15号
・名　称:株式会社スエーニョ
代表者:代表取締役　藤田　誠二
所在地:埼玉県さいたま市岩槻区大字馬込1125番地1
・名　称:株式会社三井住友銀行
代表者:代表取締役　福留　朗裕
所在地:東京都千代田区丸の内一丁目1番2号

大規模小売店舗立地法第６条第２項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1　大規模小売店舗の名称及び所在地

名　称　ワルツ(WALTZ)

所在地　埼玉県所沢市日吉町12番1号

2　変更しようとする事項

(1)大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

ア　駐車場の位置及び収容台数

＜表①：変更前＞

No.	駐車場の種類	総収容台数	届出駐車台数	一般供用駐車台数	位置
1	ワルツ駐車場	121	106	15	別添図面 図2(P.18)、 図4(P.20)、 図5(P.21)、 図6(P.22)、 図7(P.23)参照
2	タイムズ所沢駐車場	176	61	115	
3	グランエミオ所沢駐車場	※1 495	60	73	
4	北斗パーキング所沢久米駐車場	45	38	7	
5	K’ｓパーク所沢駅南口駐車場 （旧K’sパーク東住吉駐車場）	55	47	8	
6	K’sパーク東町第8駐車場	39	33	6	
7	市営元町地下駐車場	123	81	42	
8	エミテラス所沢駐車場	0	0	0	
合　　計		1,054	426	266	単位：台

＜表②：変更後＞

No.	駐車場の種類	総収容台数	届出駐車台数	一般供用駐車台数	位置
1	ワルツ駐車場	121	106	15	別添図面 図3(P.19)、 図4(P.20)、 図5(P.21)、 図6(P.22)、 図7(P.23)参照
2	タイムズ所沢駐車場	0	0	0	
3	グランエミオ所沢駐車場	495	60	73	
4	北斗パーキング所沢久米駐車場	0	0	0	
5	K’ｓパーク所沢駅南口駐車場 （旧K’sパーク東住吉駐車場）	※3 58	47	11	
6	K’sパーク東町第8駐車場	0	0	0	
7	市営元町地下駐車場	0	0	0	
8	エミテラス所沢駐車場	1,733	※2 50	178	
合　　計		2,407	263	277	単位：台

※1：上記No.3グランエミオ所沢用の大店立地法上の届出駐車台数は、362台となります。

※2：上記No.8エミテラス所沢用の大店立地法上の届出駐車台数は、1,505台となります。

※3：上記No.5K’sパーク所沢駅南口駐車場は、改修整備により3台総収容台数が増加しています。

イ　駐輪場の位置及び収容台数

＜表③：変更前＞

No.	駐輪場の種類			総収容台数	ワルツ用 届出駐輪台数	一般供用 駐輪台数	位　置
1	西側	既設	ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場	209	154	55	別添図面 図8(P.24)参照
2	西側	既設	ワルツビル西駐輪場	180	115	65	
合　　計				389	269	120	単位：台

＜表④：変更後＞

No.	駐輪場の種類			総収容台数	ワルツ用 届出駐輪台数	一般供用 駐輪台数	位　置
1	西側	既設	ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場	0	0	0	別添図面 図8(P.24)参照
2	西側	既設	ワルツビル西駐輪場	180	173	7	
合　　計				180	173	7	単位：台

※ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場は、廃止となります。

※ワルツビル西駐輪場の届出台数は、利用実態により必要台数を算出して届出台数を増加しています。

(2)大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

ア　来客が駐車場を利用することができる時間帯

No.	駐車場の種類	(変更前) 利用できる時間帯	(変更後) 利用できる時間帯
1	ワルツ駐車場	午前9時45分～午後10時	午前9時45分～午後10時
2	タイムズ所沢駐車場	２４時間	―
3	グランエミオ所沢駐車場	２４時間	２４時間
4	北斗パーキング所沢久米駐車場	２４時間	―
5	K’ｓパーク所沢駅南口駐車場	２４時間	２４時間
6	K’sパーク東町第8駐車場	２４時間	―
7	市営元町地下駐車場	午前７時～午後11時	―
8	エミテラス所沢駐車場	―	午前７時～午前１時

イ　駐車場の自動車の出入口の数及び位置

No.	駐車場の種類	（変更前）出入口の数	（変更後）出入口の数	位置
1	ワルツ駐車場	入口1箇所、出口1箇所	入口1箇所、出口1箇所	別添図面 図2(P.18)、 図3(P.19)、 図4(P.20)、 図5(P.21)、 図6(P.22)、 図7(P.23)参照
2	タイムズ所沢駐車場	入口1箇所、出口1箇所	―	
3	グランエミオ所沢駐車場	出入口2箇所	出入口2箇所	
4	北斗パーキング所沢久米駐車場	出入口2箇所	―	
5	K’ｓパーク所沢駅南口駐車場	入口1箇所、出口1箇所	入口1箇所、出口1箇所	
6	K’sパーク東町第8駐車場	入口1箇所、出口1箇所	―	
7	市営元町地下駐車場	出入口2箇所	―	
8	エミテラス所沢駐車場	―	入口4箇所、出口3箇所	
合　　計		入口4箇所、出口4箇所 出入口6箇所	入口6箇所、出口5箇所 出入口2箇所	

3　変更する年月日
駐車場：令和９年７月１日
駐輪場：令和８年９月１日

4　変更する理由
提携駐車場・駐輪場の閉鎖及び利用実態に合わせた運営をするため

5　以下に掲げるもののうち、上記２の変更に係るもの以外の事項
（１）大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名
変更なし

（２）大規模小売店舗内の店舗面積の合計
２５，０３１㎡

（３）大規模小売店舗の施設の配置に関する事項
①荷さばき施設の位置及び面積

位置	面積
別添図面　図9（P.25）参照	３１０㎡

②廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位置	容量
別添図面　図9（P.25）参照	４３．４㎥

（４）大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項
①大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻
午前１０時００分から午後８時３０分
②荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯
午前５時～午後１８時

規則第4条に基づく【添付書類】

1. 法人にあっては、その登記事項証明書
→　変更はありません。

2. 主として販売する物品の種類
別紙「小売業者一覧」（P. 16）参照

3. 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分を示す図面
図1　広域見取図　　(P. 17参照)
図2　建物配置図(変更前)　(P. 18参照)
図3　建物配置図(変更後)　(P. 19参照)

4. 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠
（1）届出台数の算出に当たっての考え方
ア）前述表②№1ワルツ駐車場・・・利用実態による
イ）前述表②№2～№6の駐車場・・・ピーク時台数のデータ把握が困難なため、該当駐車場のピーク日のワルツ利用者台数（実績）に、「№1ワルツ駐車場のピーク日利用台数におけるピーク時間帯の利用台数の割合11%（以下「係数」という）」を乗じたものを必要台数とみなす
ピーク時間帯（1時間）の実績：97台／Bワルツ利用者（1日）の実績：885台※
係数（A÷B）＝11%
ウ）届出台数算出の適用基準
・今回適用する繁忙期ピーク日時：令和7年12月31日午後3時30分から午後4時30分までの1時間
※同居金融機関の休業日となるため利用総数は概ねワルツ（以下「本施設」という）利用者の台数

（2）算出根拠及び予測結果
ア）前述表②に係る届出台数の根拠等

№.	所沢駅方面	既設新設	駐車場の種類	利用実態による必要台数	届出台数	届出台数の根拠等
1	西側	既設	ワルツ駐車場	97 台	106 台	変更なし（ワルツ自己管理駐車場）
2	東側	既設	タイムズ所沢駐車場	10 台	0 台	利用者が少なく東側からの来客車両についてはグランエミオ所沢駐車場の余剰台数で賄えるため
3	東側	既設	グランエミオ所沢駐車場	48 台	60 台	変更なし
4	東側	既設	北斗パーキング所沢久米駐車場	1 台	0 台	駐車場事業の廃止予定（アンダーパス工事状況により未定）のため。必要台数はグランエミオ所沢駐車場の余剰台数で賄えるため問題ないと考える。
5	西側	既設	K’ｓパーク所沢駅南口駐車場	36 台	47 台	変更なし　ピーク時利用台数より算出台数を適用
6	西側	既設	K’ｓパーク東町第８駐車場	1 台	0 台	本施設から遠方（徒歩10分超）で利用率が著しく少なくいため、№8.エミテラス所沢駐車場へ集約
7	西側	既設	市営元町地下駐車場	1 台	0 台	一時的な提携期間満了による提携解消による利用停止のため、№8.エミテラス所沢駐車場へ集約
8	西側	新設	エミテラス所沢駐車場	― 台	50 台	管理者からの届出許可台数を適用
合　　計				194 台	263 台	

イ）各駐車場における必要台数算出にあたっての基礎値

〔前述表②の№1. ワルツ駐車場〕

別添図面 図２（P.18 参照）、図３（P.19 参照）、図５（P.21 参照）

「ワルツ駐車場」の利用実績（本施設利用ピーク日：令和7年12月31日）			
①総入庫台数（日）	886台	②総収容台数	121台
③ピーク日のワルツ利用者総台数（日）	885台	④ピーク時間帯のワルツ利用者台数（１時間）	97台
№1ワルツ駐車場のピーク日利用台数におけるピーク時間帯の利用台数の割合（係数）（④/③）	11.0%	ワルツ利用者占有率（④/②）	80.2%
		ピーク時間帯の一般供用駐車台数（②-④）	24台

ウ）届出台数根拠

〔前述表②№1. ワルツ駐車場〕

別添図面 図２（P.18 参照）、図３（P.19 参照）、図５（P.21 参照）

届出駐車台数 106 台／総収容台数 121 台

当該駐車場は、自己管理駐車場であり、106 台を届出台数とし、前述イ）のとおりピーク時間帯であっても在庫台数は 97 台であり、届出台数 106 台を超えていません。

また、ピーク時間帯の一般供用駐車台数として 24 台（121 台-97 台）確保できています。

〔前述表②№2. タイムズ所沢駐車場〕

別添図面 図２（P.18 参照）、図３（P.19 参照）、図７（P.23 参照）

「タイムズ所沢駐車場」の利用実績（本施設利用ピーク日：令和7年12月31日）			
①ピーク日のワルツ利用者総台数（日）	90台	②総収容台数	176台
③ピーク時間帯のワルツ利用者台数（１時間）＜90台×11%≒10台＞			10台
ワルツ利用者占有率（ピーク時間:③/②）	5.7%	ピーク時間帯の一般供用駐車台数（②-③）	166台

当該駐車場については、前述表②№1. ワルツ駐車場の係数（11%）を用いて想定される利用台数を算出しました。

当該駐車場の実績データよりワルツ利用者１日当たりの利用台数は 90 台であり、ワルツ利用者に係るピーク時間帯１時間当たりの届出台数を「(1) 届出台数の算出に当たっての考え方」より算出したところ 10 台となりました。

当該駐車場の現在届出台数は、前述表①№2 に示した 61 台ですが、この 10 台を差引くと 51 台分（61 台-10 台）の余剰がある状態となるので、51 台の余剰分を削減することが可能となります。

よって、10 台分を前述表②№3 グランエミオ所沢駐車場の余剰台数で賄い、変更後の届出駐車台数を 0 台とすることが可能となります。

〔前述表②№3. グランエミオ所沢駐車場〕

別添図面 図２（P.18 参照）、図３（P.19 参照）、図７（P.23 参照）

「グランエミオ所沢駐車場」の利用実績（利用ピーク日：令和7年12月31日）			
①ピーク日のワルツ利用者総台数（日）	431台	②総収容台数	495台
③ピーク時間帯のワルツ利用者台数（１時間）＜431台×11%≒48台＞			48台
ワルツ利用者占有率（ピーク時間:③/②）	9.7%	一般供用駐車想定台数（ピーク時間：②-③）	447台

当該駐車場については、総収容台数 495 台から既に同施設が大店立地法にて届出している 362 台を差し引いた 133 台のうち 60 台分を現在届出台数としています。

当該駐車場の実績データよりワルツ利用者１日当たりの利用台数は 431 台であり、ワルツ利用者に係るピーク時間帯１時間当たりの届出台数を「(1) 届出台数の算出に当たっての考え方」より算出したところ 48 台となりました。

当該駐車場の現在届出台数は、前述表①№3 に示した 60 台で変更後も変わりませんが、ピーク時間帯１時間当たりの利用台数はこの 60 台を超えず、48 台を差引くと 12 台分（60 台-48 台）の余剰がある状態となります。

よって、当該駐車場の 12 台余剰分については、前述表②№2. タイムズ所沢駐車場 10 台分、及び前述表②

№4 北斗パーキング所沢久米駐車場 1 台分の計 11 台分を賄うことが可能となります。

〔前述表②№4. 北斗パーキング所沢久米駐車場〕

別添図面 図 2 (P. 18 参照)、図 3 (P. 19 参照)、図 6 (P. 22 参照)

「北斗パーキング所沢久米駐車場」の利用実績（利用ピーク日：令和7年12月31日）			
①ピーク日のワルツ利用者総台数（日）	7台	②総収容台数	45台
③ピーク時間帯のワルツ利用者台数（1時間）＜7台×11%≒1 (0.77) 台（1台とした。）＞			1台
ワルツ利用者占有率(ピーク時間:③/②)	2.2%	一般供用駐車想定台数（ピーク時間：②-③）	44台

当該駐車場については、前述表②№1. ワルツ駐車場の係数 (11%) を用いて想定される利用台数を算出しました。

当該駐車場の実績データよりワルツ利用者 1 日当たりの利用台数 7 台であり、ワルツ利用者に係るピーク時間帯 1 時間当たりの届出台数を「(1) 届出台数の算出に当たっての考え方」より算出したところ 1 台となり、来客用としては著しく利用されていませんでした。

当該駐車場の現在届出台数は、前述表①№4 に示した 38 台ですが、この 1 台を差引くと 37 台分 (38 台-1 台) の余剰がある状態となるので、37 台の余剰分を削減することが可能となります。

よって、1 台分を前述表②№3 グランエミオ所沢駐車場の余剰台数で賄い、変更後の届出駐車台数を 0 台とすることが可能となります。

〔前述表②№5. K’s パーク所沢駅南口駐車場 (旧 K’s パーク東住吉駐車場)〕

別添図面 図 2 (P. 18 参照)、図 3 (P. 19 参照)、図 6 (P. 22 参照)

「K’sパーク所沢駅南口駐車場」の利用実績（本施設利用ピーク日：令和7年12月31日）			
①ピーク日のワルツ利用者総台数（日）	328台	②総収容台数	58台
③ピーク時間帯のワルツ利用者台数（1時間）＜328台×11.0%＝36台＞			36台
ワルツ利用者占有率（ピーク時間：③/②	62.1%	一般供用駐車想定台数（ピーク時間：②-③）	22台

当該駐車場については前述表②№1. ワルツ駐車場の係数 (11%) を用いて想定される利用台数を算出しました。

該駐車場の実績データよりワルツ利用者 1 日当たりの利用台数は 328 台であり、ワルツ利用者に係るピーク時間帯 1 時間当たりの届出台数を「(1) 届出台数の算出に当たっての考え方」より算出したところ 36 台となりました。

当該駐車場の現在届出台数は、前述表①№5 に示した 47 台で変更後も変わりませんが、届出台数 47 台を超えず、届出台数に対して 11 台分 (47 台-36 台) の余剰がある状態でした。

また、駐車場が改修され総収容台数が 3 台増車され、総収容台数 58 台となり、これよりピーク時の一般供用駐車台数として 22 台確保できています。

〔前述表②№6. K’s パーク東町第 8 駐車場〕

別添図面 図 2 (P. 18 参照)、図 3 (P. 19 参照)、図 4 (P. 20 参照)

「K’sパーク東町第8駐車場」の利用実績（本施設利用ピーク日：令和7年12月31日）			
①ピーク日のワルツ利用者総台数（日）	6台	②総収容台数	39台
③ピーク時間帯のワルツ利用者台数（1時間）＜6台×11%≒1 (0.66) 台（1台とした。）＞			1台
ワルツ利用者占有率（ピーク時間：③/②	2.6%	一般供用駐車想定台数（ピーク時間：②-③）	38台

当該駐車場については、前述表②№1. ワルツ駐車場の係数 (11%) を用いて想定される利用台数を算出しました。

当該駐車場の実績データよりワルツ利用者 1 日当たりの利用台数は 6 台であり、ワルツ利用者に係るピーク時間帯 1 時間当たりの届出台数を「(1) 届出台数の算出に当たっての考え方」より算出したところ 1 台となり、来客用としては著しく利用されていませんでした。

当該駐車場の現在届出台数は、前述表①№6 に示した 33 台ですが、この 1 台を差引くと 32 台分 (33 台-1 台) の余剰がある状態となるので、32 台の余剰分を削減することが可能となります。

よって、1 台分を前述表②№8 エミテラス所沢駐車場の余剰台数で賄い、変更後の届出駐車台数を 0 台とすることが可能となります。

〔前述表②№7. 市営元町地下駐車場〕

別添図面 図２（P.18 参照）、図３（P.19 参照）、図４（P.20 参照）

令和7年1月～12月のワルツ利用実績（月間）：既設駐車場（№7）「市営元町地下駐車場」												単位：台	
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
6	3	9	2	7	3	3	4	7	4	1	9	58	4.8

当該駐車場の利用ピークは、「（1）届出台数の算出に当たっての考え方」におけるピーク月と同程度であり、月間利用台数は9台です。このため、1日当たり最大1台の利用を見込んだ場合でも、必要な駐車台数は1台となります。

当該駐車場の現在届出台数は、前述表①№7 に示した 81 台ですが、この 1 台を差引くと 80 台分（81 台−1 台）の余剰がある状態となるので、80 台の余剰分を削減することが可能となります。

よって、1 台分を前述表②№8 エミテラス所沢駐車場の余剰台数で賄い、変更後の届出駐車台数を 0 台とすることが可能となります。

〔前述表②№8. エミテラス所沢駐車場〕

別添図面 図２（P.18 参照）、図３（P.19 参照）、図５（P.21 参照）

別添同意書 エミテラス所沢駐車場管理者の同意書（P.26 参照）

「エミテラス所沢駐車場」の利用状況（本施設利用ピーク日：令和7年12月31日15時台） （本施設利用ピーク時間と概ね同時間帯）			
総収容台数①	1,733台	既届出台数（エミテラス所沢）③	1,505台
総入庫台数（ピーク時15時台）②	1,016台	ワルツ届出台数④	50台
変更後一般供用駐車台数（①−⑤）	178台	変更後届出台数合計⑤（③+④）	1,555台

当該駐車場は、新規の届出駐車場となります。

当該駐車場の利用状況を確認したところ、総入庫台数 1,016 台となり、717 台分（1,733 台−1,016 台）の余剰があり、駐車場管理者より了承された提供台数 50 台を差引いても 667 台（717 台−50 台）の余剰があり、加えて変更後一般供用駐車台数 178 台確保されておりますので、届出駐車場として利用することは十分に可能と考えます。

エ）評価

今回ピーク時として採用した 2025 年 12 月 31 日において、前述表②№1「ワルツ駐車場」の利用台数に満車の記録はなく、所沢駅周辺道路においても本施設を起因とする交通渋滞は発生しておりませんでした。

また、エミテラス所沢の開業に伴い、所沢駅周辺の駐車場が増加したほか、周辺道路の拡幅等により、所沢駅周辺の交通処理能力は従前と比較して向上しています。

実態調査の結果、所沢駅東側については、前述表②№4「北斗パーキング所沢久米駐車場」の必要台数は 1 台、前述表②№2「タイムズ所沢駐車場」の必要台数は 10 台となっており、それらの合計 11 台については、前述表②№3「グランエミオ所沢駐車場」の余剰受入台数 12 台の範囲内で対応することが可能です。

所沢駅西側については、実態調査の結果、前述表②№5「K’s パーク東町第８駐車場」（33 台）及び前述表②№6「市営元町地下駐車場」（81 台）必要台数は、それぞれ 1 台ずつとなっており、これら駐車場の機能については、新たな届出駐車場である前述表②№8「エミテラス所沢駐車場」において確保した 50 台により代替することが可能です。

今回の駐車場の位置変更により、本施設にデッキで直結するグランエミオ所沢駐車場及びエミテラス所沢駐車場へ駐車需要を集約することができます。

エミテラス所沢駐車場の整備により、本施設周辺における駐車場総収容台数は従前と比較して 1,353 台増加しており、地域全体における駐車需要への対応能力は大幅に向上しています。

加えて、届出駐車場のほか、パーク＆ライド用として運用している「西武スマイルパーク狭山ヶ丘駅東口第 1」（51 台）、「西武スマイルパーク新所沢駅西口第 1」（14 台）及び「西武スマイルパーク南大塚駅北口第 1」（28 台）の合計 98 台が利用可能であり、本施設にデッキで直結する提携駐車場「シティタワー所沢クラッシィ地下駐車場」（35 台）についても利用可能となっています。

以上により、駐車台数を減らすことによる周辺環境への影響はないと考えています。

5. 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

→　既存の駐車場の出入口について変更はありません。

6. 来客の自動車を駐車場に案内する経路又は方法

→　既存の駐車場の案内経路や方法について変更はありません。

7. 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

→　荷さばきダイヤについて変更はありません。

8. 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面

→　遮音壁は設置していません。

9. 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

→　設備機器について変更はありません。

10. 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果及びその算出根拠

(1) 昼間の等価騒音レベルの予測

→　騒音について変更はありません。
　　苦情等が寄せられた場合は誠意を以って対応します。必要に応じて具体的な対策で対応いたします。

(2) 夜間の等価騒音レベルの予測

→　騒音について変更はありません。
　　苦情等が寄せられた場合は誠意を以って対応します。必要に応じて具体的な対策で対応いたします。

11. 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

→　騒音について変更はありません。
　　苦情等が寄せられた場合誠意を以って必要に応じて具体的な対策で対応いたします。

12. 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

→　廃棄物等保管施設については、変更はありません。
　　苦情等が寄せられた場合は誠意を以って対応します。必要に応じて具体的な対策で対応いたします。

【指針に基づく配慮事項】

1　必要な駐輪場の確保と適切な管理

【必要な駐輪場の収容台数を算出するための来客の駐輪の台数等の予測の結果及びその算出根拠】

（1）ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場（届出台数１５４台、総収容台数２０９台）

別添図面 図2（P.18参照）、図3（P.190参照）、図8（P.24参照）

●実績データ

・日別の利用台数（P.12　②ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場　月別日別の利用台数参照）

・時間帯別の入出庫台数（P.13　③ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場　時間帯別の入出庫台数参照）

●時間帯別在庫台数の算出条件

・２６年５月実績：３，４０２台／月

・最大利用日：５月２３日（土）曇・晴：１６３台／日

・時間帯別在庫台数：P.11①駐輪場必要台数算出根拠のとおり

（2）ワルツビル西駐輪場（届出台数１１５台、総収容台数１８０台）

別添図面 図2（P.18参照）、図3（P.19参照）、図8（P.24参照）

●実績データ

・月間利用台数（内訳：無料での駐輪台数、有料での駐輪台数）（P.13　②ワルツビル西駐輪場　月間利用台数参照）

●時間帯別在庫台数の算出条件

・２６年５月実績：１９，２９０台/月　内、無料出庫（２ｈ未満）は１７，７９６台/月

・最大利用日　５月２３日（土）曇り・晴れ：９２６台/日（うち無料出庫８５４台/日）

※ワルツ所沢スマイルパークの最大利用日の月間総在庫台数に対する割合を用いて算出

（１６３台÷３，４０２台＝４．８％）

・時間帯別の在庫台数：P.11①駐輪場必要台数算出根拠のとおり

※ワルツ所沢スマイルパークの時間帯別入庫台数割合を用いて算出

※無料出庫８５４台は１ｈ・有料出庫７２台は３ｈで出庫する条件で算出

（3）必要駐輪台数：１７３台

以上により、両駐輪場合計の在庫台数はピーク時間帯（11時）で173台となり、ワルツビル西駐輪場の収容台数180台で収容可能であると考えます。

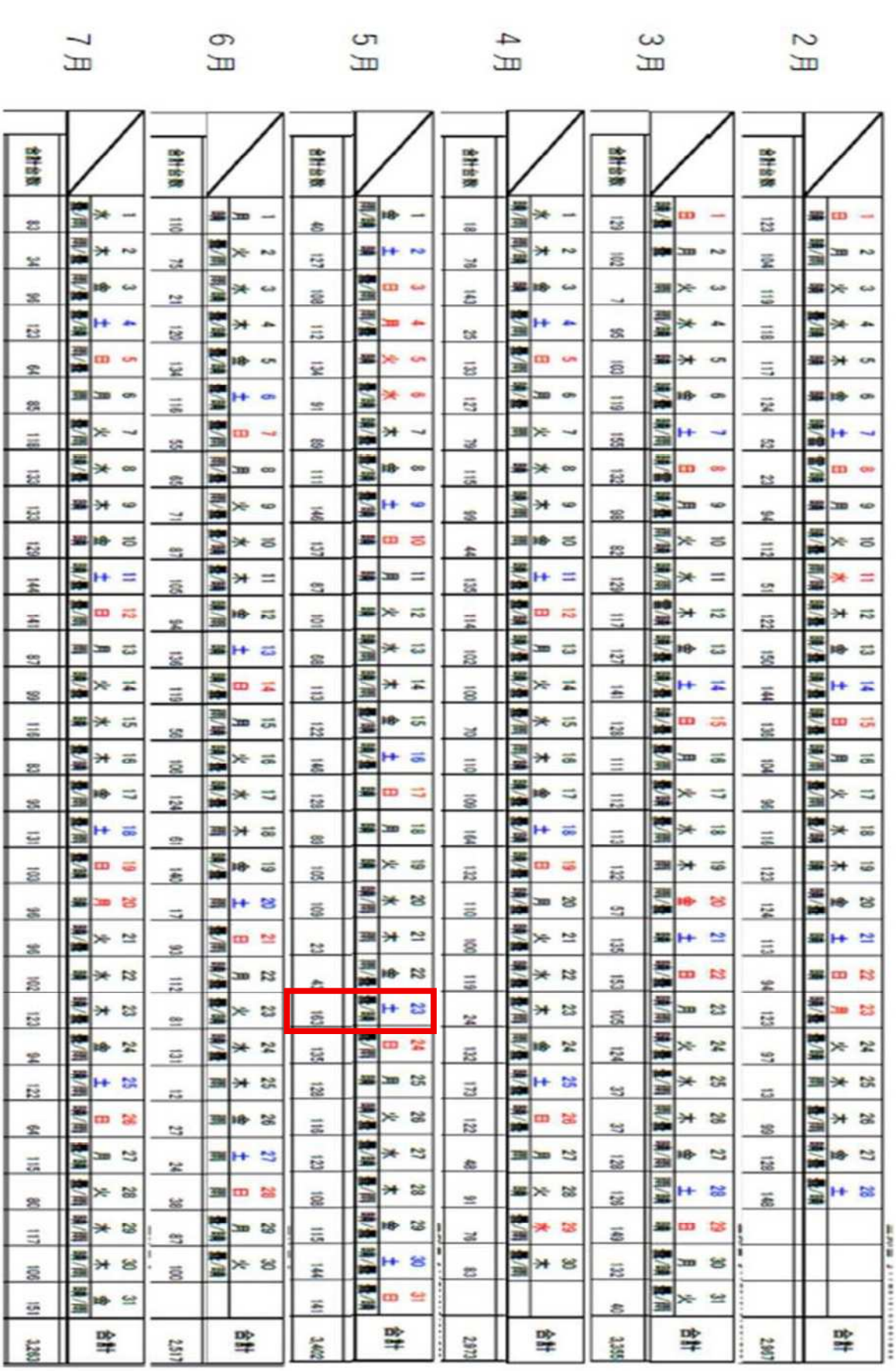
なお、住民等から駐輪場についてのご意見をいただいた場合や、駐輪台数減少後に駐輪場が足りない等の状況が発生した場合は、周辺の商業施設等と駐輪場の利用について調整し、駐輪台数を増やすなど対応を検討します。

①駐輪場必要台数算出根拠

単位:台

時間	(1) ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場 (総収容台数:209台、届出台数:154台) 在庫台数	(2) ワルツビル西駐輪場 (総収容台数:180台、届出台数:115台)					在庫台数計 (1)+(2)
		入庫割合	無料入庫 (A)	無料出庫 (B)	有料入庫 (C)	有料出庫 (D)	在庫台数 (在庫+A-B+C-D)
0時	3	0.0%	0	0	0	0	0	3
1時	2	0.0%	0	0	0	0	0	2
2時	2	0.0%	0	0	0	0	0	2
3時	2	0.0%	0	0	0	0	0	2
4時	2	0.0%	0	0	0	0	0	2
5時	2	0.3%	3	0	0	0	3	5
6時	4	1.0%	9	3	1	0	10	14
7時	7	2.0%	17	9	1	0	19	26
8時	14	4.6%	39	17	3	0	44	58
9時	31	11.0%	94	39	8	1	106	137
10時	45	12.5%	107	94	9	1	127	172
11時	53	11.1%	95	107	8	3	120	173
12時	55	9.2%	79	95	7	8	103	158
13時	54	8.2%	70	79	6	9	91	145
14時	54	8.2%	70	70	6	8	89	143
15時	49	7.4%	63	70	5	7	80	129
16時	46	7.3%	62	63	5	6	78	124
17時	38	5.4%	46	62	4	6	60	98
18時	33	5.4%	46	46	4	5	59	92
19時	27	3.3%	28	46	3	5	39	66
20時	21	1.6%	14	28	1	4	22	43
21時	15	1.1%	9	14	1	4	14	29
22時	10	0.4%	3	9	0	3	5	15
23時	6	0.0%	0	3	0	1	1	7
計	-	100.0%	854	854	72	71	-	-

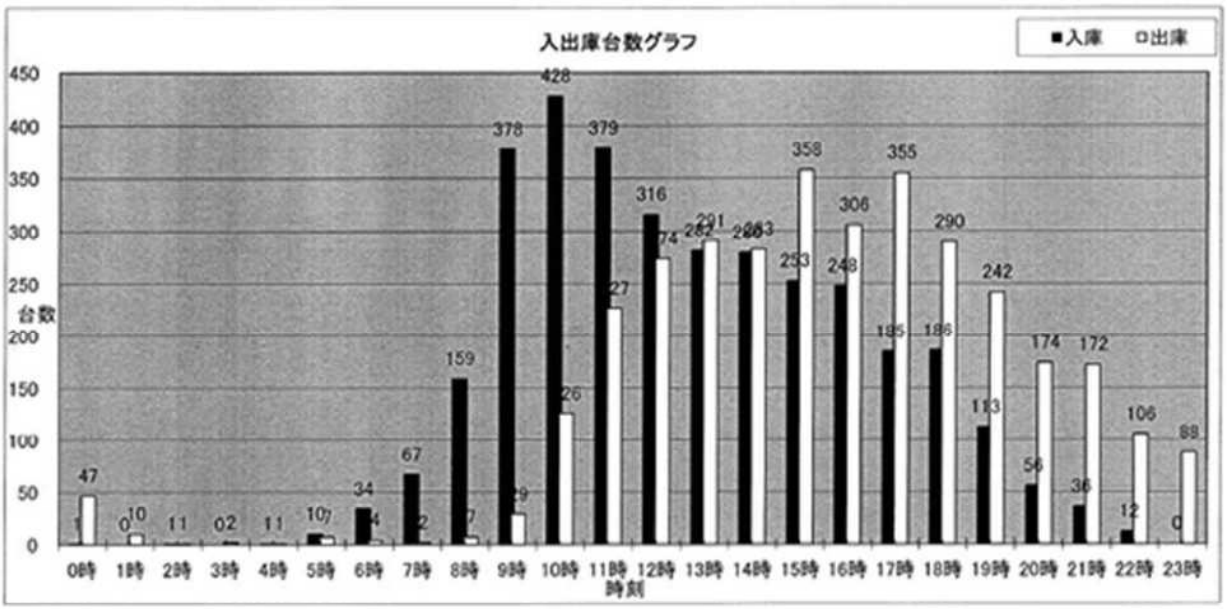
②ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場　月別日別の利用台数



③ワルツ所沢スマイルパーク駐輪場　時間帯別の入出庫台数

2026/8/21 11:11

グラフ名称	入出庫台数	駐輪場名称	西武スマイルパーク ワルツ所沢駐輪場
指定日付	2026/05		



		0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
合計	入庫	1	0	1	0	1	10	34	67	159	378	428	379	316	282	280	253	248	185	186	113	56	36	12	0
	出庫	47	10	1	2	1	7	4	2	7	29	126	227	274	291	283	358	306	355	290	242	174	172	106	88

④ワルツビル西駐輪場　月間利用台数

ワルツビル西駐輪場集計（2026年１月～１２月）

台数

月	無料	現金	PASMO	QR	カード	合計
1	17,852	690	895	78	0	19,515
2	16,264	527	701	69	0	17,561
3	18,329	631	811	52	0	19,823
4	16,167	579	698	58	0	17,502
5	17,796	667	765	62	0	19,290
6	14,787	503	594	41	0	15,925
7	15,964	601	681	86	0	17,332
8					0	0
9					0	0
10					0	0
11					0	0
12					0	0
合計	117,159	4,198	5,145	446	0	126,948

（単位：台）

【駐輪場の適切な管理】

・駐輪場については、警備員が巡回し安全管理に努めています。

2　歩行者の通行の利便の確保等

店舗二階部分を西武所沢駅の改札から直接来店可能な歩行者用デッキで接続することで、駅側に面する２階部分はすべてデッキでの移動が可能であり、快適な歩行者空間を確保しています。

3　廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮

1. コピー用紙の両面使用の徹底
2. 社員食堂での食べ残し「ゼロ」運動の推進
3. リターナブルコンテナの利用促進
4. ハンガー納品の拡大
5. 百貨店統一ハンガーの利用促進
6. 簡易包装の推進

4　防災・防犯対策への協力

店舗の内外について、定期的に警備員が巡回するなどして防犯に努めています。

防災については、年２回の防災訓練の実施や災害時においての地域の防災拠点としての体制づくりに努めています。

5　騒音問題に対応するための対応策

設備機器のメンテナンスを定期的に行い、騒音の発生防止に努めています。

荷さばき廃棄物等の作業場は店舗地下に配置し、作業騒音が直接周囲に影響しないようにしています。

6　廃棄物等の保管について

廃棄物等の保管庫は荷さばき施設同様に地下に配置しており、臭気などが直接的に周辺に影響しないように設置している。また、施設内はエアコンを設置し、温度管理を徹底しています。

7　廃棄物等の運搬や処理について

紙類の分別徹底し、リサイクル率の拡大を行っています。

8　その他設置者としての廃棄物等に関連する対応方策について

エコロジーバックの利用拡大を呼びかけています。

9　街並みづくり等への配慮等

店舗の外周は緑を配し、夜間においては店舗の営業終了後も防犯対策として照明を点灯しています。

【ガイドライン及び商店街活性化条例に基づく配慮事項】

1. 地域の祭りや各種行事への参加などまちづくりへの協力
   ・地域との振興を図るために、「所沢まつり」等の地域イベントへの参加、協力を行っています。

2. 商店街、商工団体への加入や共同売出しやイベント等への協力など
   ・地元商業系団体、商工会議所等に加入し、地域振興のためイベントの参加、協力を積極的に行っています。
   ・所沢市が中心となっている街中イベントの「所沢ソラバル」への参加をしています。
   館内飲食テナントは団体が発行する飲食チケット利用ができるよう、イベント協力店として参加しており、地域飲食店振興に協力しています。

3. 地元商業者のテナント出店や販売商品への配慮など
   ・キーテナントである㈱そごう・西武（西武所沢S.C.）は2012年に埼玉県包括連携協定を締結しています。
   ・県産農産物の販売、健康増進などの幅広い分野で緊密に連携・協働し、地域社会の活性化に取り組んでいます。
   ・次のような地域貢献に根ざしたイベントを展開して取り組んでいます。
   ①所沢市と共催及び周辺商店街と連携し、所沢市の掲げる音楽のある街づくりに貢献するため、観覧無償のライブイベントを開催しています。
   ②周辺商店街と連携し、行灯などの展示物の提供を受けて街中の活気を維持するイベントを開催しています。

別表（小売業者一覧）

番号	店名	名称	代表者氏名	住所（所在地）	主として販売する物品
1	西武所沢Ｓ．Ｃ．	㈱そごう・西武	代表取締役社長　劉　勁	東京都豊島区南池袋 1-18-21	衣料品ほか
2	ﾍｱｻﾛﾝｿｼｴ・ｴｽﾃﾃｨｯｸｻﾛﾝｿｼｴ	株式会社ソシエ・ワールド	代表取締役　長南　進亮	東京都渋谷区代々木 4-33-10	整髪料ほか
3	ユザワヤ	ユザワヤ商事株式会社	代表取締役社長　畑中　喜雄	東京都大田区西蒲田 8-4-12	雑貨ほか
4	ワンラブ	有限会社ワンラブ	代表取締役　野田　則生	愛知県名古屋市中区錦 3-10-29	ペット用品ほか
5	ビックカメラ	株式会社ビックカメラ	代表取締役　木村一義	東京都豊島区高田 3-23-23	家電用品ほか
6	ロフト	株式会社ロフト	代表取締役社長　安藤　公基	東京都渋谷区宇田川町 18－２	雑貨ほか
7	ABC マート	株式会社エービーシー・マート	代表取締役　野口　実	東京都渋谷区神南 1-11-5	靴
8	JINS	株式会社ジンズ	代表取締役社長　田中　亮	群馬県前橋市川原町 2-26-4	眼鏡ほか
9	GU	株式会社ジーユー	代表取締役社長兼 CEO　黒瀬　友和	山口県山口市佐山 717-1	衣料ほか
10	無印良品	株式会社良品計画	代表取締役社長　清水　智	東京都豊島区東池袋 4-26-3	雑貨ほか
11	オルベネ	株式会社アルカスインターナショナル	代表取締役　内山　誠一	兵庫県神戸市中央区港島中町 6-8-1	衣料ほか
12	ドゥセー	株式会社フィル・エ・クチーレ	代表取締役　宍戸　俊文	広島県広島市安佐南区毘沙門台 2-42-25	雑貨ほか
13	ガーオン	ＭＡＬＡＩＫＡ株式会社	代表取締役　怡土　公一	東京都八王子市堀之内 3-33-4	雑貨ほか
14	ハッカキッズ	株式会社ファッション須賀	代表取締役社長　田中　宏幸	東京都港区西麻布 2-7-3	子供服ほか
15	ウォッチタウン	セイコーリテールマーケティング株式会社	代表取締役社長　藤井　大介	東京都中央区八丁堀 3-1-9	時計
16	デュオプレックス	アラ商事株式会社	代表取締役　荒川　徹	東京都中央区日本橋小網町 18-4	紳士雑貨ほか
17	プラスムーンバット	ムーンバット株式会社	代表取締役社長　中村　卓司	京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町 493	婦人雑貨ほか
18	アフタヌーンティールーム	株式会社サザビーリーグ	代表取締役　塚田　龍平	東京都渋谷区元代々木町 49-13	食品ほか
19	ファンケル	株式会社ファンケル	代表取締役社長執行役員　三橋　英記	神奈川県横浜市中区山下町 89―1	化粧品
20	ネイルズユニーク	株式会社ネイルズユニークジャパン	代表取締役　水野　義夫	兵庫県神戸市灘区大月台 1-14	化粧品
21	アルビオン	株式会社　尚美堂	代表取締役社長　岩田　光平	埼玉県所沢市緑町 4-5-8-101	化粧品
22	ハウスオブローゼ	株式会社ハウスオブローゼ	代表取締役社長　池田　達彦	東京都港区赤坂 2-21-7	化粧品
23	フォンテーヌ	株式会社アデランス	代表取締役社長　鈴木　洋昌	東京都新宿区 1-6-3	ウィッグ
24	ビープル	株式会社マッシュビューティーラボ	代表取締役会長　近藤　広幸	東京都千代田区麹町 5-7-1	化粧品
25	ＥＸＩＶＩＮ	国分首都圏株式会社	代表取締役社長　南　博貴	東京都中央区日本橋 1-1-1	酒類ほか
26	第一花壇	株式会社第一花壇	代表取締役　岩井　悠	埼玉県さいたま市見沼区大谷 973-2	花
27	B-THREE	㈱バリュープランニング	代表取締役社長　井元 憲生	兵庫県神戸市中央区坂口通 7 丁目 2-17	衣料ほか
28	ＤＡＩＤＯＫＯ	株式会社シェルガーデン	代表取締役　八木　健司	東京都千代田区二番町 8-8	食品
29	山野楽器	株式会社山野楽器	代表取締役社長　山野　政彦	東京都中央区銀座 4-5-6	楽器・ＣＤほか
30	ジュエリーツツミ	株式会社ツツミ	代表取締役社長　互　智司	埼玉県蕨市中央 4-24-26	雑貨ほか
31	藤井園	株式会社藤井園	代表取締役　藤井　義明	埼玉県所沢市日吉町 12-1	食品
32	かむろとうふ	有限会社山下商店	代表取締役　山下　健	埼玉県所沢市下安松 420	食品
33	ゲオ	株式会社ゲオ	代表取締役社長　村上 幸正	愛知県春日井市如意申町 5-11-3	携帯電話ほか
34	スーツセレクト	株式会社コナカ	代表取締役　湖中　謙介	神奈川県横浜市戸塚区品濃町 517-2	衣料ほか